

## 「出題の意図」

選抜区分	2023年度（選抜区分：学校推薦型選抜 全国推薦（地域創生推薦） 地域創生学群 地域創生学類（科目名：プレゼンテーション及び口頭試問）
出題の意図 （評価のポイント）	<p><b>1. 出題の背景と求める能力</b></p> <p>以下に示すような、地域創生学群で学ぶうえで必要となる素養、アイデアや能力を有しているかを判断するため、事前課題に基づき面接試験を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■地域創生学群の理念や目的を理解しており、本学群で学ぶことを強く望んでいる</li><li>■地域課題に対して問題意識を持ち、主体的に関わっている</li><li>■多様な人々と共に学ぶうえで必要となるコミュニケーション能力を有している</li><li>■地域活動を行う際に必要となる情報収集・分析力、計画策定力、実行力を有している</li></ul> <p>事前課題の内容は、「自分が関心を持っている地域の課題について一つ取り上げ、その課題について詳しく説明をしてください。その上で、その課題を解決するためにどのような取り組みをすればよいか、独創的かつ実現可能性の高いアイデアを具体的に説明してください。」とした。</p> <p><b>2. 解説</b></p> <p>事前課題として作成したレポートの内容についてプレゼンテーションを求めたうえで口頭試問を行った。地域課題を的確にとらえているか、独創的で実現可能性の高い提案となっているかが評価ポイントの一つであった。特に他事例との比較によって独創性が検証されているか、また、実現するにあたり様々な障壁や課題を想定した上で、それを解決するための具体的なアイデアが提示されているかが、重要な論点となった。面接官との質疑応答において、自らの言葉で論理的に説明し、相手の質問の意図を理解した上で適切な受け答えができている場合は、高評価とした。</p>

## 「出題の意図」

選抜区分	2023年度（選抜区分：学校推薦型選抜 特別推薦（活動実績推薦）） 地域創生学群 地域創生学類（科目名：口頭試問）
出題の意図 （評価のポイント）	<p><b>1. 出題の背景と求める能力</b></p> <p>以下に示すような、地域創生学群で学ぶうえで必要となる素養、自らの能力を地域創生に生かす意識やビジョン等を判断するため、面接試験を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■地域創生学群の理念や目的を理解しており、本学群で学ぶことを強く望んでいる</li><li>■多様な人々と共に学ぶうえで必要となるコミュニケーション能力を有している</li><li>■自らが有する卓越した技能（能力）を地域創生にどのように活かしていくか、明確なビジョンを有している</li></ul> <p><b>2. 解説</b></p> <p>卓越した実績を上げるために主体的に取り組んできたこと、学んだことの内容を真摯に振り返ることができているか、また、その経験や実績（能力）を地域創生に活かす意識の高さや貢献方法の明確性が評価ポイントの一つであった。面接官との質疑応答において、自らの経験や学びを適切に表現し、相手の質問の意図を理解した上で適切な受け答えができている場合は、高評価とした。</p>